

DPSWSのハイブリッド開催に関する報告

2020/11/13 情報処理学会DPS研究会

DPSWS 2020

- 日程：2020年11月11日 - 13日
- 場所：静岡県伊東市
- 参加者：現地参加51名，オンライン27名
- 発表（現地/オンライン）
 - 一般：17/5
 - ポスター：8/6
 - デモ：3/3
- 様々なツールを使ったハイブリッド開催
 - Zoom / 発表, 質疑
 - Slack / 質疑
 - Google Form / 投票
 - Google Photo / 撮影した写真のシェア



会場

- ・メイン会場
 - ・観光会館別館
 - ・NTT回線を期間中契約
- ・デモ/ポスター, 夕食
 - ・ホテル暖香園
 - ・WiMAXを利用
- ・昼食, クロージング
 - ・ダンコーエンボウル



コロナ対策

- ・コロナ対策についてWebで周知
 - ・出張の際に必須となる機関があった
- ・受付
 - ・健康状況について受付時に提出を求める
 - ・事前にフォームを送付し準備を依頼
 - ・毎日受付で検温を実施
 - ・37.5℃以上だった場合別室でリモート参加
- ・会場
 - ・換気を実施
 - ・キャパ142名に対して現地参加者51名

DPS DPS Workshop 2020
MODIFIED last modified: 2020-11-09 (月) 09:56:17 (変更あり)
2020

DPSWS2020

【第28回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2020)】

参加者向け情報ポータル

DPSWS2020開催予定

- ・ 日程: 2020年11月11日 (水) ~ 13日 (金)
- ・ 会場: 伊豆半島総合センター (伊豆市伊豆山) (〒415-0012 静岡県伊豆市伊豆山4-647-45)
- ・ 本大会参加費: 会場費 (伊豆市伊豆山) (〒415-0012) および伊豆市観光協会 (伊豆市伊豆山1-1020)
- ・ 注意: 本大会参加費は、会場費と伊豆市観光協会費とを合わせた金額です。伊豆市観光協会費は、伊豆市観光協会に別途お支払いが必要です。

DPSWSにおける新型コロナウイルス感染症対策

メニュー

- ・ HOME
- ・ Call For Paper
- ・ 論文募集
- ・ ポスター・デモ投稿
- ・ ワークショップ募集
- ・ 会場案内図
- ・ 参加申し込み
- ・ プログラム
- ・ オンラインポリシー
- ・ お問い合わせ

リンク

- ・ 伊豆半島総合センター
- ・ 伊豆市観光協会

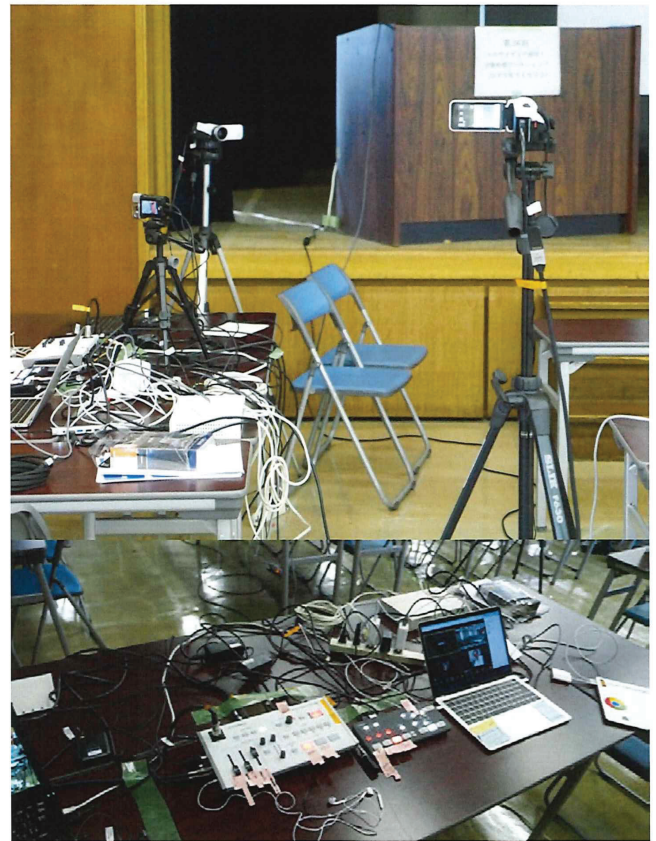
最近のDPSWS

- ・ DPSWS2019
- ・ DPSWS2018
- ・ DPSWS2017
- ・ DPSWS2016
- ・ DPSWS2015
- ・ DPSWS2014
- ・ DPSWS2013
- ・ DPSWS2012



一般セッション

- Zoomを用いてオンライン配信
 - カメラ3台を用いて会場の様子も中継
 - 発表者/会場全体(質問者)/座長
- Slackを用いた質疑
 - Slack上で質問を入力 → 座長が指名してZoom上で質疑という流れが自然とできた
 - 発表終了後も発表者がSlack上の質問に答えるなど継続して議論が進む
 - 手を挙げるよりハードルが低いのか、活発な質疑が行われた

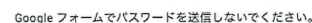


デモ・ポスターセッション

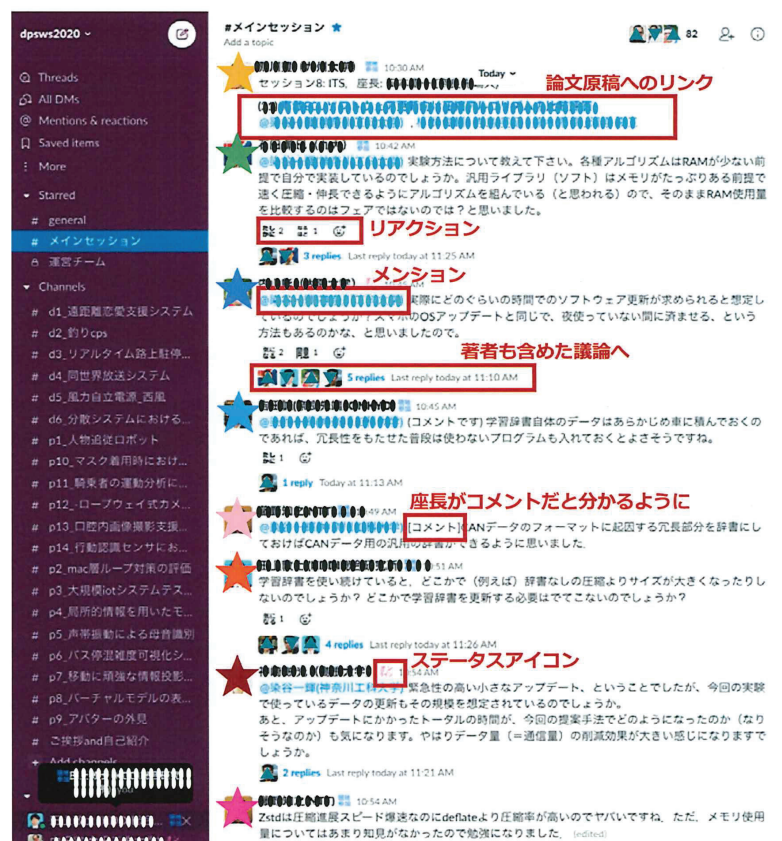
- 密を避ける工夫
 - 発表者を半分ずつ2日に分けて開催
 - 聴講者を1時間毎に分けて半分ずつ入替
- 発表者にはフェイスガードを配布
- ハイブリッド開催
 - 現地発表 → オンライン聴講
 - ツアーを組んで順番に回る
 - オンライン発表 → 現地聴講
 - オンライン発表 → オンライン聴講
 - Zoomのブレイクアウトルームを利用
 - デモ/ポスター毎にSlack上にチャンネルを用意。そちらでも質疑を受付



- 投票/評価共にGoogle Formを利用
 - 接触を避けるため
- 参加者に投票コードをメールを配布し、認証に利用
 - 集計担当は投票コードと氏名の関係を知らず、匿名性を担保
 - 多重投票を避けるための簡易的なもの



- 会議中にも試行錯誤でルールを追加しつつ進行
- ステータスアイコンで「現地参加」「オンライン」がわかるように
- 誰への質問かわかるように発表者に対してメンションをつける
- 座長はSlackを見て指名する
 - なんとなくオンラインと現地両方の人にあてるような雰囲気
 - Slackに書いてなくても挙手などで質問は可能



参加者むけポータル

- 各種リンクをまとめたポータルを作成
 - ユーザ/パスワードで制限
- デモ・ポスターは動画も用意
 - 1分動画
 - ショットガンセッションで上映
 - プレゼン動画 (3-5分)
 - NW不調時のために準備
- アンケートなどの各種フォームへのリンクもまとめた

参加者むけ：デモ・ポスターセッション

参加者むけ情報ポータル

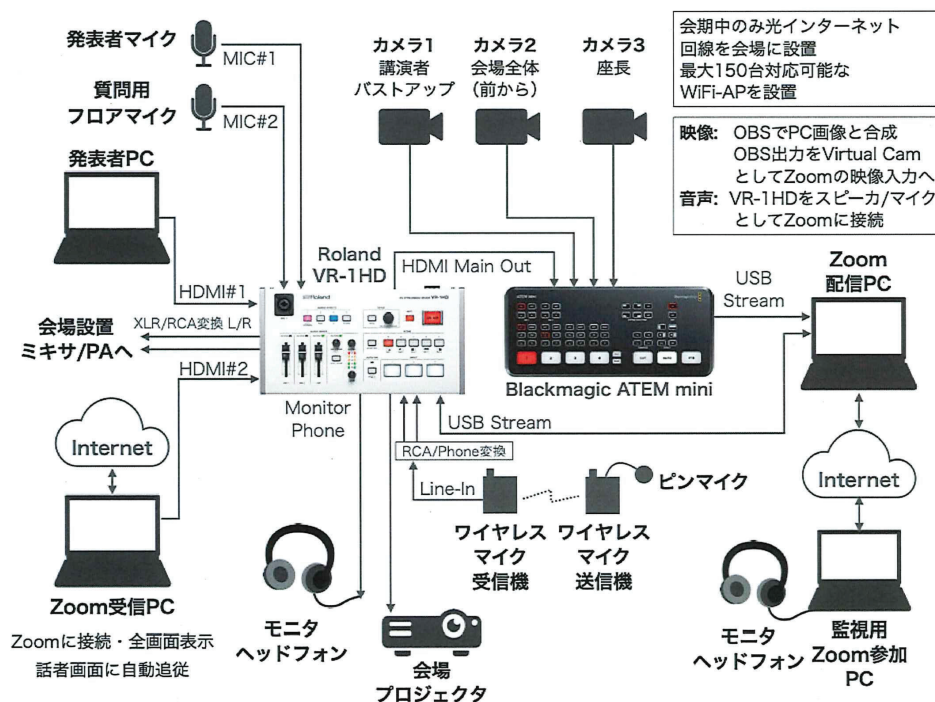
第1日 11月11日(水)

20:00-22:00 (120分) デモ・ポスターセッション1, 座長: 勝間亮 (大阪府立大)

- (D1) 遠距離恋愛支援システム(HALOP) 心拍と体温でつながる抱き枕
 - 安達聡子, 間山美和, 柳澤理紗, 中沢実(金沢工大)
 - 1分動画
 - プレゼン動画
- (D2) リアルタイム行動認識機能を有する釣りCPSの開発
 - 福田修之, 玉置理沙, 松井智一, 大井一輝, Choi Hyuckjin, 松田裕貴, 安本慶一(奈良先端大)
 - 1分動画
 - プレゼン動画
- (D3) エッジデバイスによるリアルタイム路上駐車判定システム
 - 松田明大, 松井智一(奈良先端大), 松田裕貴, 諏訪博彦, 安本慶一(奈良先端大/理化学研)
 - 1分動画
 - プレゼン動画
- (P1) 人物追従ロボットのための歩行経路予測における機械学習用訓練データの構成法
 - 赤羽根里奈, 加藤由花(東京女子大)
 - 1分動画
 - プレゼン動画
- (P2) 広域ネットワークで複数拠点を接続する環境でのMAC層ループ対策の評価
 - 野呂正明, 高野陽介, 小口直樹(富士通研), 阿部俊二(NII)

動画へのリンク

機器構成／メインセッション



課題

- 受付
 - 非接触式体温計1台を用意したが、うまく測定できない事が多くキューが発生
- メインセッション
 - 細かいトラブルが発生
 - マイクのハウリング
 - Zoomの画質の低下（NW起因かZoom側起因かは不明）
 - 換気のため窓をあけていたので、寒いという意見があった

課題

- デモ/ポスターセッション
 - 会場の通信断が頻発
 - 会場にNW環境がなく、WiMAXを利用したが安定しなかった
 - ホテルのWi-FiなどやポケットWi-Fiなどを使って凌いだ
 - 初日のデータ利用量が約5GB（Zoom 6部屋*2時間）なので、WiMAXでは難しいかも
 - 会場の音がうるさく、オンライン→オンラインの視聴が難しい
 - 参加者に会場のマイクをミュートするよう依頼したが、周知が十分でなかった
 - オンライン発表者の孤独感がある
 - 会場側はカメラをオフにしていたので急に声をかけられ、びっくりする
 - フェイスガードについて熱が籠るため発表者に不評
 - 本当に必要だったのか、議論する必要があるかも

所感

- 初めてのハイブッド開催として甘めの採点であるかと思うが、好評だったかを感じる
- オーラルセッションに関して、現地の臨場感を伝えるという意味で好意的に受け止められたが、3台のカメラを使った中継は準備が大変ではあると思う
 - 会場が分かれていたのもあり、セットアップを毎日2回行う必要があった
 - 特定の手持ち機材に依存しており、再現は難しい
- デモ・ポスターセッションに関しては、改善の余地がある。回線が弱かった事が原因の1つではあるが、今回の知見を他で活かせればと思う
- 夕食・昼食に関してはホテルにお任せであったが、近いと感じる方が多かった
- オンライン/現地参加で参加費に差をつけなかったことは、現地参加のモチベーションになったのだと思うが、オンライン参加者からは少し不評
 - 現地→オンライン切替時の返金などの対応が解決できれば…

アンケート（抜粋）

良かった点

- 本来ならコロナ下で参加を見送った方々も参加出来たこと
- メインセッションは現地とオンラインのギャップを感じずに聴講・発表・議論ができていた
- カメラの切り替えが臨場感があって良かった
- Slackでの質疑応答などが活発に行われていて良かったです
- Slackが活用されたのは、質疑ログが残ってとても良かった。完全現地開催になっても続けて欲しい。
- Slackで発表時間を気にせず質疑・議論ができたのは大変良かったです。現地開催でも引き続き採用してほしいと思います。
- 大きなトラブルがなく実行できたこととハイブリッドの課題がわかったこと

悪かった点

- 会場が寒かった
- オンライン側の事情を考慮できるともっと良くなると思いました。デモでの発表で、デバイスの画面が小さいことやパソコンの画面を共有しなかったため、中継の時に苦戦しました。次回開催で、今回の知見が生かされるともっと良くなると思いました。
- デモ・ポスター発表ではオンライン側からコミュニケーション取るのが少し難しかったです。今回は回線の都合で厳しかったと思いますが、各ポスター毎にPCを配置してZoomのブレイクアウトルームを作ったりすると良いと思いました。
- オンライン参加費をもう少し下げて(宿泊・食事代を抜いて)もらえるとありがたいです。
- オンライン参加者（特に学生）との交流が取れなかった点
- オンラインの人との交流ができなかった

アンケート（抜粋）

そのほかご意見

- 今回の配信環境を公開したりパッケージ化して売るなど広めてみてはどうか
- Zoom上の映像の品質に関してはもっと改善できる余地があったと思っています。（大変なので再度やるのはしんどいのですが、工夫して改善したバージョンでやってみたいとは思っています。）
- デモ・ポスター会場（出来れば寝室も）のネットワーク環境
- 今回のクオリティが基準になってしまうとあとが大変そう。ノウハウや機材のコモディティ化を願いたい
- 大変ご苦労されたと思います。本当にお疲れさまでした！
- 今回本当にご苦労されていたと思います。お礼の気持ちでいっぱいです。
- 大変お疲れ様でした。DPSの本気を見せていただきました。